

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎ 364-8442

新年おめでとうございます

あと幾つ寝るとお正月と指折り數えて待っていたのもついこの間と思つてはいたのでしたが、それでもなんぼになつてもなんとなく、楽しみにしているお正月です。今年も又、皆さんと協力して良い世の中をつくれるように思つてます。

新年会、旅行、運河沿いの清掃、クリエーション、色々とイベントを用意しています。どうぞ楽しくご参加ください。

本年もどうぞ宜しく。

コミュニティ推進協議会

会長 跡辺 三夫

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます。

コミュニティ推進協議会役員

会長 跡辺 三夫

副会長 佐藤 甚六

広報部長 渡辺 まさ子

推進部長 " 副部長 佐藤 晴子

環境美化部長 热海 平山

体育部長 小野 荒木

監事 佐藤 良一

副部長 結城 一志

副部長 小野 精子

副部長 佐藤 良一

副部長 佐藤 良一

三千円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

なお、参考までに、大代五区の人口実態は下表のとおりです。

三千円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

なお、参考までに、大代五区の人口実態は下表のとおりです。

三千円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

しかし已年を躍進の年と自ら意を決し、大代五区千七百三十世帯・人口五千三百二十八名の住民が手をつなぎ、相互協力の心意気で、犯罪も交通事故もない平和で楽しく生活できる大代地区にしたいと考えております。

皆様の御多幸を祈念し大代五区区長を代表してご挨拶といたします。

大代五区連合会長 永沢 三郎

明るい老後



長寿社会の到来に高齢者の誰もが「自分の老後の生活はどうあるべきか」に大きな関心を持っています。心身の健康を維持して、自分に合った生きがいを見つけ、それに向かって毎日楽しく過ごしていきたいと思っています。

老人クラブ活動や公民館行事等に積極的に参加することなどいろいろあります。

す。

謹賀新年



多賀城市	合計	北区	西区	南区	中区	東区	区
22,059 戸	1,730 戸	118 戸	309 戸	584 戸	380 戸	339 戸	世帯
30,925 人	2,680 人	203 人	486 人	900 人	541 人	550 人	男
30,041 人	2,648 人	219 人	490 人	861 人	512 人	566 人	女
60,966 人	5,328 人	422 人	976 人	1,761 人	1,053 人	1,116 人	合計

※平成12年10月現在

がんばりたい事

とかく老人は昔の苦労話をして、現在の暮らしと比較するので嫌がられることがあります。これも時代の流れと今の生活を十分理解し、若者たちとの隔たりを縮めたいものです。

これから的人生、私は好きなスポーツを通して地域の皆さんとの交流と親睦を深めながら、家族や周囲の人たちからも信頼される老人であり、楽しく明るい暮らしをながーく(ヘビ)できるよう努めたいものです。

日年生 内ヶ崎 勝夫

わたしの2001年の目標は、お金のムダ使いをしないようにする事です。なぜムダ使いをしてしまうかと言うと、おかしやジュースなどをたくさん買っているからです。

二つ目の目標は、漢字をがんばることです。なぜかと言うと、わたしは漢字が苦手だからです。漢字テストだとすごくドキドキします。数多く練習しておぼえる努力をしたいと思います。

そして、今度は六年生になるので下級生のめんどうをみたいと思います。

日年生 佐藤 香澄



御祝儀 お見舞いは

三千円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

とかく老人は昔の苦労話をして、現在の暮らしと比較するので嫌がられることがあります。これも時代の流れと今の生活を十分理解し、若者たちとの隔たりを縮めたいものです。

あいさつは心のふれあい あいさつしましよう出あつた人と あいさつしましよう

交通安全功労者受賞

おめでとうございます



- 交通安全功労者 高橋 傳廣さん
- 交通栄誉銀賞 佐藤 貞雄さん
- 交通金賞 三浦 忠義さん
- 交通銀賞 玉水 五郎さん
- 本郷 慶久さん
- 渡辺 清さん
- 受賞された皆様、本当におめでとうございました。今後のますますのご活躍をお祈りいたします。
- なお、無事故、無違反3年の方は銅賞の対象になりますので、各地区の役員までご連絡下さい。

塩釜地区交通安全協会
会長 松浦 恵二

平成十二年度塩釜地区交通安全協会 優良運転者表彰式が、去る十二月一日に塩釜市マーリングートで挙行され、大代地区では左記の方々が受賞されました。

交通安全功労者受賞

「新年を祝う会」をみんなでやろう！

先に町内会回覧でお知らせいたしました「新年を祝う会」を最近の町内会活動の一層の融和と調和を計るために、今まで以上により楽しく意義あるものにしたいと考えております。

知人、友人にお誘い合い多くの方々のご参加をお待ちいたします。

・日時 平成十三年一月十四日（日）
十一時より十三時まで
・場所 大代地区公民館体育室
・会費 千円（各区長さん、又は班長さんが集金します）

・その他 アトラクション
(民謡・舞踊・手品など)

*なお、参加者にはお楽しみ抽選会もあります。

コミュニティ推進部

・申込方法 大代地区公民館に直接又は電話でお願いします。
(☎三六四一八四四二)

・申込締切 平成十三年一月三十一日
賞品を多数用意しておりますので、ふるって参加下さい。

コミュニティ推進協議会
体育部

△ 短 歌 ▽

遊歩道に落葉舞い降り銀杏の黄
根方うづめて鍼鍼のごと

小倉紀美子

地下街より我いで来れば昼灯し
街さみしらに冬の雨降る

本郷 貞子

新年を迎え、地区の皆さんと楽しいひとときを過ごすことを目的に次のとおり「ボウリング」大会を開催いたします。多くの方々の参加をお待ちしております。



連載 読物
二代目花咲かじいさん 「27」

若生一徳（大代西）

松之助は必死に耐えています。その苦悶の表情がさらに歪んで、「ゾ、ご不淨をお借し下されい！」と、哀訴の声を上げたのです。その願いは「時すでに遅し」でありました。

濁音につづいて、例の百の説法をも空しくさせる豪快な音がなつたのです。

「何たる不始末、この下郎奴！」「殿の御前でなんという不届き、早々に下がりおろう」など：居並ぶ袴連中の怒声が飛び交いました。

それまでの成り行きで、後につづく現象をどうして抑制できましよう。松之助は立ち上がることができなくなりました。もじもじするばかり、そのうち叱責の声すら遠のいて、体中から力がぬけ、その場にくず折れたのです。上からはあふるる愛の言葉、下からはピピイ・ピイの小鳥のさえずりと芳香、二代目花咲かじいさん茂作とは、なんというへだたりであります。

しかし、松之助は自分のおぞましい体験を生かして精進努力をつづけ、三代目花咲かじいさんとして脚光をあびる晩年をすごしたのかも知れません。（おわり）

（あとがき）おこがましくもこの創作は、親鸞聖人の言行録「歎異抄」の中の『善人なおもて往生をとぐ、いわんや悪人においてをや』という一節に触発されてできたものです。